

ことばのまなびや朗読ライブ

対話 ~ Dialogue ~ III 迷宮の記憶

作・構成・演出 白樺八青 さがみ湘

加藤文子 鈴木幸子 榎谷秀美
 斎藤育子 三谷友紀子 宮下玲子
 林節子 藤原淳子 竹内育江
 石川智子 谷口葉子 世古敦子
 久保田英理子 和子 宮本奈央
 上田美穂 加藤永美子
 伊藤静江 宮崎 加藤洋子

2017 10.14 土

開演 13時 / 16時
(開場は開演の30分前)

メニコンANNEX HITOMI ホール
愛知県名古屋市中区葵三丁目21番19号

入場料 | 1,000円 (13時・16時 通しチケット1,500円)
 後援 | 愛知県・名古屋市・愛知芸術文化協会 (ANET)
 主催 | ことばのまなびや





さがみ湘
ピアノ・音楽

函館生まれ。自宅にあったレコードの、ジャズピアノのプレイに魅せられたのが2歳の頃。4歳からクラシックを学ぶが、やがてロック、フォークなどに傾倒し、大学時代からプロ活動を開始。古くは山下敬二郎、桜田淳子から、現在ツアーを共にしている斉藤哲夫まで、その共演歴は多岐にわたるが、来年には、全てを一人で担当するオリジナルアルバムを発売の予定。



白樺八青 (しらかば やお)
企画・構成・朗読指導

日本福祉大学社会福祉学部を卒業後、名古屋演劇アカデミーの門をたたく。在籍中に受けたミュージカル「ファンタスティックス」のオーディションに合格し、ルイザ役で主演デビュー。その後ミュージカルを中心に舞台俳優として活動。「サウンド・オブ・ミュージック」マリア役が注目され、マスメディアの世界でも活躍。歌手、俳優、司会者、作詞家、エッセイストなど声とことばの表現者として幅広く活動すると同時に、ことばを磨き人々の自己を開花させる講座などを多数開講、ことばのまなびやを主宰。いのち、多様性、平和をテーマに乳幼児から高齢者まであらゆるオーディエンスへ向けて独自の発信を続けている。

対話Ⅲ ～Dialogue～ 迷宮の記憶

プログラム・出演者

◀ 13時 | 16時 ▶

齋藤育子
×
石川智子



1. がれき



谷口葉子
×
上田美穂

宮下玲子
×
竹内育江



2. 家路



加藤文子
×
鈴木和子

宮本奈央子
×
飯田和子



3. 粗忽館



世古敦子
×
宮崎永美子

藤原淳子
×
加藤洋子



4. 墓前にて



榎谷秀美
×
久保田英理子

鈴木幸子
×
三谷友紀子



5. 夕空の下で



伊藤静江
×
林節子

【ことばのまなびや】

ボイスパーフォーマー白樺八青(しらかば・やお)が主宰する声とことばの力を「磨く場」、「学ぶ場」、そして「実演する場」。声とことばを磨いて自己を開花させる講座を開催するとともに、ちくさ座での公演「コトノハコトダマ」や、「朗読ライブ～ことばの旅人たち」などの公演を上演している。また、乳幼児向け実演チーム「おはなし☆かばさん」、高齢者向けの朗読ボランティアなど、人びとに声とことばで表現する楽しさを広げる活動もしている。

<http://kotoba.s292.xrea.com/>
Twitter: @kotomana_news
<https://www.facebook.com/Kotobanomanabiya>



【スタッフ】

企画・構成・演出・脚本
白樺八青
音楽
さがみ湘
照明
森晴美
制作・宣伝美術
宮田久美子
アナウンス
榊原利支
平子耀子

【お問い合わせ・チケットお取り扱い】

ことばのまなびや事務局(宮田)
メール koto.mana@gmail.com
ファックス 052-722-4721
電話 090-7915-5896

【会場・アクセス】

メニコン ANNEX HITOMI ホール
名古屋市中区葵三丁目 21 番 19 号
TEL 052-935-0918

地下鉄東山線「千種駅」5番出口より徒歩約4分。
地下鉄桜通線「車道駅」4番出口すぐ左折、徒歩約7分。

